

日本赤十字社神奈川県支部に「大規模災害発生時用エアートント他一式」

贈呈に伴う感謝状の受贈について

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川県福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、日本赤十字社神奈川県支部に対して、協会発足当初から継続して支援を行っています。

この度は、今後発生が危惧されている首都圏での大規模災害時に、迅速な救護活動を実施するために必要な大型エアートント1式、LED投光器1台、折り畳みベッド20台を贈呈しました。

これに対し、同日、黒岩祐治日赤県支部長から、感謝状をいただきました。

1. 日時	平成29年6月26日（月）
2. 場所	神奈川県庁本庁舎3階 第2応接室
3. 感謝状贈呈者	日本赤十字社神奈川県支部 支部長 黒岩祐治(神奈川県知事)
4. 受贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会

5. 概要

神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、昭和60年の協会設立以来、様々な社会貢献活動を実施してまいりましたが、日本赤十字社神奈川県支部に対しては、協会発足当初から継続して支援を行っており、これまで血液運搬車や医療器具などを助成してきました。

東日本大震災の発災を契機として災害現場で活用する通信司令車や器材搬送車両などの災害活動用車両を助成したほか、災害援助法が適用されない風水害や火災等の小規模災害で被災された方々に、援護物資として配布する毛布や歯ブラシ、タオルなどの日用品が入っている「お見舞い品セット」の整備事業も助成しています。

今年度は、今後発生が危惧されている首都圏での大規模災害時に、迅速な救護活動を実施するために必要な大型エアートント1式、LED投光器1台、折り畳みベッド20台の整備を支援しました。

これに対し6月26日、神奈川県庁本庁舎第2応接室において、黒岩日赤県支部長から、感謝状をいただきました。

この贈呈式の模様は、神奈川新聞・毎日新聞に掲載され、タウンニュースでも紹介されました。

